

佳作

やちこうがなびこうせん

兵庫県 姫路市立花田小学校二年 横田 紗菜

わたしは、うまれて五か月のときに、きゅうきゅう車ではこばれました。そのとき、しんぞうがわるいと言われました。

赤ちゃんのときだから、おぼえていないけど先生とかんごしさんにたすけられました。

ままはいつも、

「生きていることはあたりまえじゃないよ。」
と言っています。

先生とかんごしさんにたすけられたから、いのちをすくわれました。

わたしは、大きくなったらかんごしさんになろう
と思っています。

さいけつをしたり、かんじゃさんをみてあげたり、
びょうきの人をたすけるしごとがしたいです。元氣
でやさしいかんごしさんになりたいです。

わたしは、みんなより小さいから、
「なんで小さいん？」
と言われます。

プールも入れないし、はしることもできません。
びょういんの先生にプールとはしることはしたら
いけないと言われているから、できません。

わたしも、びょうきじゃなかったら、プールに入
ることもはしることもしたいけどみんなみたいには
できません。

今は一か月に一回びょういんでみてもらって
います。

そのときは、いろんなけんさをしてもらって
います。びょういんに行ったら先生と、かんごしさんは
みんなにやさしくしています。しんどいときもある
と思うけど、みんなのためにがんばっていて、スゴ
イなと思います。

かんごしさんが、さいけつもじょうずにしてくれ
るから、わたしはさいけつするのも、ぜんぜんこわ
くありません。

わたしだけじゃなくて、びょうきでにゅういんし
ている子もいっぱいいます。

その子たちは、あそびたくてもあそべないし、学

校に行きたくても行けないからつらいと思うけど早
くたいいんできたらいと思えます。わたしは学校
に行けてともだちとあそんだり、べんきょうでき
ているからしあわせです。

夏休みは、かぞくで海に行きます。学校のプール
は入れないけど海に行けるからうれしいです。たの
しみです。

わたしみたいに、びょうきの子にやさしくでき
るかんごしさんになれるようにべんきょうをがんば
りたいです。